

グループ名 レインボープライド愛媛

開催日時 2018年1月28日(日) 14:00~16:30

テーマ

～同性愛のラジオドラマを実現した女性たち～ 松山発の全国放送番組をみんなで聞こう！

ラジオ番組を聞いてのトーク

登壇 脚本家 藤井香織さん

ディレクター 余座まりんさん(元NHK松山放送局 現NHKエンタープライズ)

参加者数 : 女性(56)名 男性(24)名 合計(80)名

実行委員 : 女性(1)名 男性(5)名 合計(6)名

2017年4月8日 午後10時~NHK-FMで「息子の初恋」というラジオドラマが放送されました。ゲイの息子の初恋について、父親の気持ちを描いた作品で、松山放送局の制作で全国放送されました。演出は若い女性のNHKのディレクターさん(余座まりんさん)で、レインボープライド愛媛の仲間たちの取材をもとにして、脚本家の藤井香織さんが物語を書き起こしたものです。当事者たちが聞いても違和感のない素晴らしい作品が、どのようにして松山発で制作できたのか？お二人の女性の活躍と、性的マイノリティのテーマについて、市民の皆さんと一人ひとりの自分らしく生きる人生を、ふつうって何だろう？を考えていただいた企画になっていたとおもいます。

【ドラマのあらすじ】

もし、愛する自慢の息子から、性的マイノリティであるとカミングアウトされたら？自分の中に生まれる偏見や世間からの差別に、中年を迎える父親、母親は、どう向き合うのか…。社会人2年目、音楽好きの“普通”の青年だと思っていた息子のライブで、ゲイであると告白された両親。「嘘の自分のままで、生きている意味あるのかな」。心を閉ざそうとする息子に対し、愛を持って理解しようと奮闘する姿を通して、家族の愛と社会との葛藤を描く本格ヒューマンドラマ。



大変多くの皆さんにお越しいただきました



高校生の参加も



後半のトークは会場全体で盛り上がりました。年齢層も10代から80代まで多様でした。



ドラマのもとになった当事者による原画展も好評でした

この企画がもとで、2月にNHK松山のAMラジオ（ラジオまどんな 夕方放送）で、ドラマの再放送がありました。



性的マイノリティに関する展示や、レインボーグッズの販売も

参加者の声

- ・参加者の声をたくさん聴けて一緒に盛り上がった分科会で、大変充実していました。
- ・普通について最後まで考えさせられた
- ・ドラマがゲイをカミングアウトされた父親を主演にしていることで共感しやすかった。
- ・同性愛の息子を受け止めきれない両親の葛藤が胸にせまり我がことに考えました。
- ・実際に番組作りに携わっている方の話を直接聞けて、こんなにも想いを込めて作られているのだと感銘を受けた。
- ・同性愛のこと、自分の家族のこととして考えた
- ・ラジオドラマを聞くというのが新鮮だった。すごく面白かったです。
- ・ラジオドラマだからこそイメージができて言葉がしみました。
- ・互いを認め合う社会づくりを考えることになった

まとめ

企画をし、申し込んだものの、コムズからの積極的な関わりを持ってもらえないまま、分科会をするべきではなかった、コムズフェスティバルにこの企画を出さなければよかった、との忸怩たる思いで開催したがために、参加者集めの元気が出せず、苦痛のなかで当日を迎えました。コムズの職員さんたちを奮い立たせられなかったことは、松山の男女共同参画推進の縮小を危惧させるもので危機感を持ちますが、自分の限界も感じ、いまなお整理ができないままです。

広がりをもつての呼びかけが難しいまま、とても少ない参加者になってしまうのだろうと意気消沈しておりましたが、思いかけず大変多くの皆さんにお越しいただけ、また皆さんと一緒に盛り上げてくれた分科会になったことは、大変な勇気となりました。日頃積み重ねてきた活動もあったのだと、駆け付けてくださった皆さんの想いに心を強くすることができました。

ラジオドラマのパワーで参加の皆さんと素晴らしい分科会ができました。性的マイノリティのことをきっかけに、市民一人ひとりの自分自身を、大切にできる社会について、考えてもらえた会になったと思います。ありがとうございました。

(レインボープライド愛媛 代表 エディ)

のち
5時
以上
一時
時々
未
満
数字(上)最高気温
(下)最低気温
丸囲みは降水確率
ヨヌキは50%以上
ヨヌキは正午の風向き
モ印なしは無風

くだもの市場と銘菓の公園
りんりんパーク
西条市小松町明徳甲50(国道11号線沿)
TEL(0898)72-6688 FAX(0898)72-5580
湯の里小町温泉 **しこくや**
西条市小松町明徳甲47(国道11号線沿)
TEL(0898)76-3388 FAX(0898)72-5580

愛媛

同性愛テーマ ラジオドラマ「息子の初恋」 家族の愛と葛藤

28日、松山でトークイベント

同性愛をテーマにした NHKのラジオドラマ「息子の初恋」の制作者らによるトークイベント「同性愛のラジオドラマを実現した女性たち」が28日午後2時〜4時半、松山市三番町6の市男女共同参画推進センター・コムズ4階大会議室で開かれる。当日は会場でラジオドラマも聞くことができる。入場無料。写真はチラシ。

LGBTなどの当事者でつくるNPO法人「レインボープライド愛媛」(同市平和通6)が企画運営する。

ラジオドラマは、NHK松山放送局がレインボープライド愛媛への取材をもとに制作し、昨年全日本放送された。息子からゲイであると告白された両親が戸惑いながら理解しようと奮闘する姿を通して、家族の愛と社会との葛藤を表現した。

レインボープライド愛媛代表のエディさん(47)「愛称」は「当事者ではない多くの方が共感しながら気楽に聞けるラジオドラマです。どなたでも参加できるのでぜひお越しください」と呼びかけている。トークイベントには脚本家の藤井香織さんと、NHKエンタープライズディレクターの余座まりんさんが参加する。問い合わせはメールで、レインボープライド愛媛(rainbowpride777@gmail.com)。

参加無料
同性愛のラジオドラマ「女性たち」を実現した女性たち
松山発の全国放送番組をみんなで聞こう！

2018年1月28日(日)
14:00~16:30(開場13:30)
コムズ4階大会議室

レインボープライド愛媛
777@gmail.com

毎日新聞

コムズフェスティバル市民企画分科会

参加無料
— 定員100名 —

同性愛のラジオドラマ「女性たち」 を実現した女性たち 松山発の全国放送番組をみんなで聞こう！

ゲスト

脚本家
藤井 香織 さん

NHKエンタープライズ
ディレクター
余座 まりんさん
(元NHK松山放送局)

FMシアター「息子の初恋」

「初恋相手は… 男の人でした。」
ライブハウスで息子はそう言ったー。

“普通”の青年だと思っていた息子に、ゲイであると告白された父親が主人公。戸惑い、傷つきながらも息子を理解しようと奮闘する親の姿を通して、家族の愛と社会との葛藤を描くヒューマンドラマ。

松山放送局の制作によりNHK-FMで全国放送されたドラマ「息子の初恋」は、ゲイの青年を父親の視点で描いた意欲作です。同性愛を主題にしたドラマの全国放送実現の裏には、二人の女性の奮闘がありました。脚本の藤井香織さんと制作の余座まりんさんを招き、ドラマ音声鑑賞ののち、お話をうかがいます。



出演 小市倭太郎 / 辻本祐樹 / 玉川紗紀子 / 千葉哲也
大塚千弘 / 岡野一平 / 比嘉歩

2018年1月28日(日)
14:00 ~ 16:30 (開場 13:30)
コムズ (松山市男女共同参画推進センター)

第1部 14:00 - 15:00
ラジオドラマをみんなで鑑賞
第2部 15:15 -
ゲストトーク

企画運営 **レインボープライド愛媛**
HP <http://rainbowpride-ehime.org>
問い合わせ rainbowpride777@gmail.com

チラシを7千枚配布